

練馬区予算にご意見を

私たちの税金を有効に！

2022年度一般会計予算は、約2912億円です。その他に、国民健康保険や介護保険などの特別会計を合計すると約4373億円になります。予算については、練馬区ホームページで詳細を公開しています。

税金の使い方を一緒に考えてみませんか。子育てや介護、地域や生活の課題などご意見をお寄せください。生活者の視点で区政をチェックし、みなさんのご意見とともに、2023年度予算要望としてまとめ、区に提出します。

予算要望を提出

8月～
予算編成の基本方針が
示され、各部署で作成

10月～12月
財政課で各部署の
要求を査定

1月
区長が予算案を
決定し、公表

2月～3月
区議会で審議し、
議決

◆ 災害に備えよう～地域別防災マップ&マイタイムライン～

ここ数年の異常気象は35度を超える猛暑日の増加や集中豪雨など、私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。誰もが地球温暖化に対して危機感を抱いているはずです。

また、最近では震度5クラスの地震も頻発し、火山活動も活発になり南海トラフや首都直下型の大地震にも備えが必要です。

地域住民との協働でマップ作り

練馬区は2020年度から地域住民との協働で、自分の住んでいる地域の災害リスクを確認し、災害発生時に適切な行動がとれるよう「地域別防災マップ」を作成しています。

まちあるきやワークショップで危険箇所や防災資機材の置いてある場所、避難場所などを確認し、詳しい地図を作成します。マップ作りは水害リスクの高いところから始めていて、まだ4か所しか完成していません。いつ災害が起きてもおかしくない状況で、他の地域も同時進行で取り組むことを提案しています。

風水害に備えてマイ・タイムラインを作ろう

マイ・タイムラインは、台風、長引く大雨、急な豪雨などの風水害に対し、住んでいる地域の地形、乳幼児や高齢、障がいなど避難に配慮が必要な家族をはじめ、各自、各家庭に応じた避難計画です。

私たちは、防災学習センターの職員を講師に実際にマイ・タイムラインを作ってみました。「地震と風水害では避難所が違うことがわかった」「ひとりでは作る気にならなかった」など参加者の感想が寄せられました。

マイ・タイムラインの作成は、防災学習センターや練馬・生活者ネットワークにお問い合わせください。



区議会議員 やない克子



区議会議員 きみがき圭子



◆ どうなる!?介護保険

あなたの介護保険料はいくら？

40歳から**一生涯納め続ける介護保険料**。自分の介護保険料がいくらか、意識していますか？

64歳までの間は勤務先の健康保険や国民健康保険の保険料と合わせて徴収されるので、金額を知らない方も多いのではないのでしょうか。65歳以上は自治体で保険料が決められ、区の標準額は年間**79,200円**。所得に応じて17段階の保険料が定められています。特別養護老人ホームの増設やサービスの拡充など、利用者や家族のニーズに応えるためには、保険料を上げざるを得ないしくみになっています。

保険料を支払っている被保険者の92%は制度未利用者。上がり続ける保険料は大きな負担です。

介護の現場は常に人手不足

介護事業経営は、いかに「介護人材」を確保、定着できるかが勝負。介護職員を確保しない限り事業展開は難しいと言われています。人材不足が職場環境を悪化させ、さらなる人材不足を招いています。

団塊の世代が85歳になり高齢者人口がピークになる2035年、介護難民が増える危険性を専門家は指摘しています。保険料を納めてきたのに、いざ介護が必要になっても制度を利用できないことになりかねません。

「介護」は社会投資

介護システムが整備されないと「介護離職」で現役世代が安心して働けず、経済活動にも支障が生じることに繋がります。**税金を投入する**など制度を超えて介護報酬を大幅に見直すとともに、介護職の就労環境を整備し「介護」を魅力ある仕事にしなければ、将来の不安は解消しません。

雇用の創出や介護離職防止など、**介護や福祉を経済政策**としてすすめることが必要と考えます。

◆ 都立高校入試への英語スピーキングテスト導入に反対!!

来年2月に行われる都立高校入試から導入される英語のスピーキングテスト「ESAT-J(イーサット-ジェイ)」。テストは都内公立中学校3年生全員を対象に11月27日に実施予定です。東京都は導入の理由を英語の「話す」能力をみるため、としています。東京都が民間事業者(株)ベネッセコーポレーションに委託して、実施します。

受験生約8万人の一人ひとりの音声回答をフィリピンで採点するのですが、採点者や採点方法など詳細が示されていません。また、このテストを受けなかった場合は、英語の筆記試験の得点が同等の受験生のランクにするとのことです。しかし、根拠が不透明で、合否が逆転してしまうことも考えられます。何より1点差で合否が決まる入学試験に、はっきりしない評価をなぜ導入するのか疑問であり、公平性に欠けます。

また、ベネッセの教材や塾の利用で受験に有利になることにつながり、格差が生まれるのではないかと懸念します。

申し込み開始が7月7日にも関わらず、保護者への説明も不十分です。入試への導入は中止すべきです。

●評価方法

評価はA~Fの6段階あり、その評価を20点満点の点数に振り分けます。その算出方法も複雑です。まずは100点満点で採点し、

80~100 ⇒A⇒20

65~79 ⇒B⇒16

50~64 ⇒C⇒12

35~49 ⇒D⇒8

1~34 ⇒E⇒4

0 ⇒F⇒0

この赤字の点数がスピーキングテストの得点となります。問題なのは、例えばEランクを見た時に、1点でも34点とっても評価得点は同じ4点になってしまうということです。

<あなたの意見を区政へ>

生活者ネットワークは、地域の課題や生活者の声を集めて、区政につなげています。



information 第三回定例区議会 2022年9月7日(水)~10月14日(金) 予定

きみがき圭子が一般質問の予定。※本会議はインターネット動画配信(生中継)でも傍聴できます。

区議会ニュース夏号 2022年7月15日 発行 きみがき圭子 やない克子

〒176-0001 練馬区練馬 1-15-1-302 練馬・生活者ネットワーク TEL:03-3993-4899

FAX:03-5999-4632 web ページ <http://nerima-seikatsusya.net/>

mail net-gikai@jcom.home.ne.jp ご意見・ご質問をお寄せください

